様式第３号（第２条関係）

震災時等における危険物　仮貯蔵 仮取扱い　実施計画書

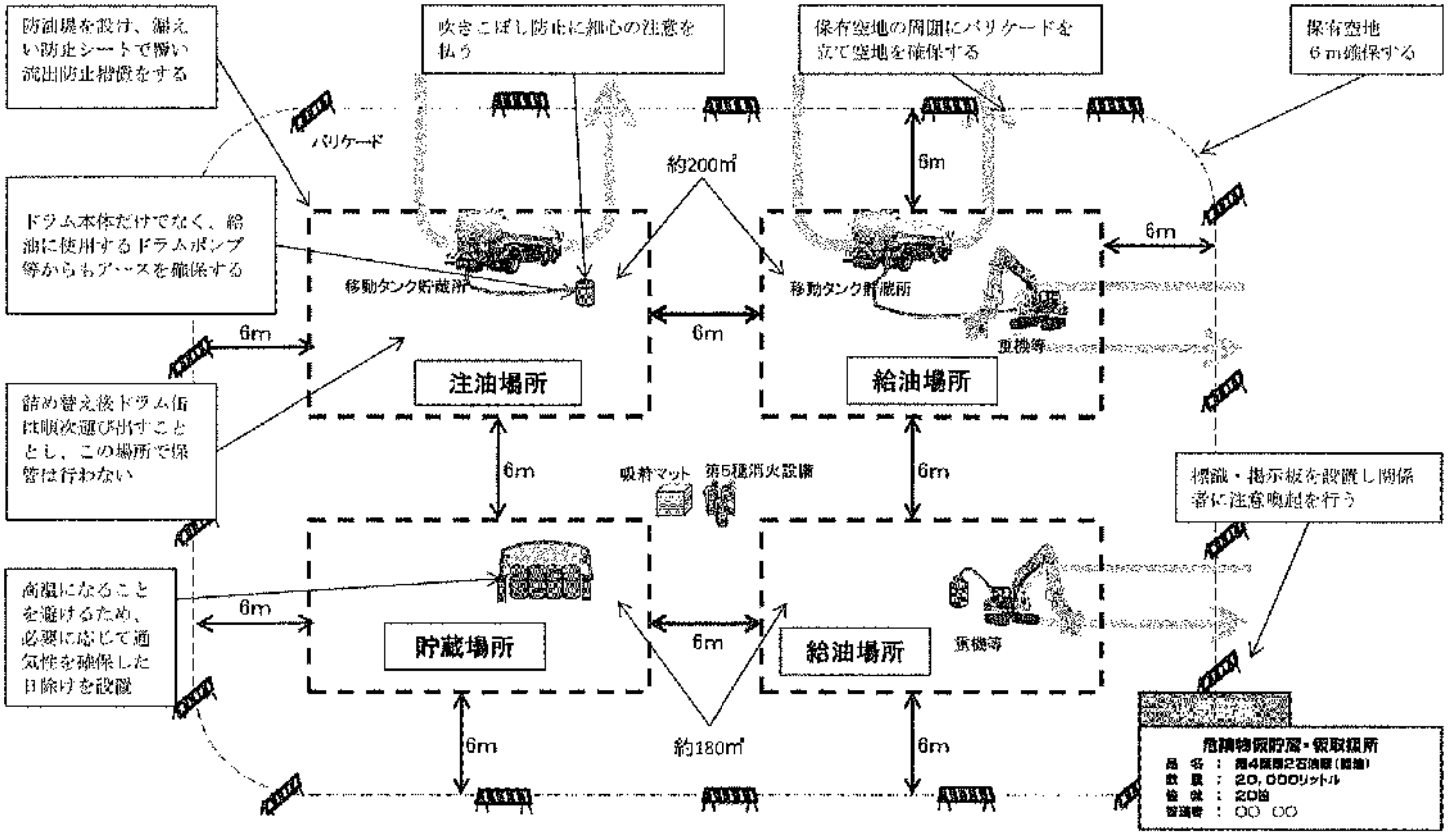
年　　月　　日

住所（法人にあっては、その主たる事務所の所在地）

届出者　氏名（法人にあっては、その名称及び代表者の氏名）

電話

仮貯蔵（仮取扱い）の目的		震災等により被災地において災害復興のため、重機への燃料補給及びドラム缶への注油を行うため。				
仮貯蔵（仮取扱い）品名及び数量		第四類第２石油類（軽油）　〇〇リットル				
申請場所	地名地番					
	管理者氏名					
	敷地及び周囲の状況	別紙のとおり				
仮貯蔵及び仮取扱いに使用する建築物、工作物又は施設の状況	屋内	敷地面積　㎡	屋外	敷地面積　㎡		
		建築面積　㎡		空地その他		
		構造				
危険物の貯蔵、容器、及び取扱い、管理の状況		1　移動タンク貯蔵所から直接重機への給油及びドラム缶への詰替えを行う。（詰替えたドラム缶は別途確保する貯蔵場所に速やかに移動させる。） 2　保有空地を〇m確保する。 3　高温になることを避けるため、必要に応じて通気性を確保した日よけを貯蔵場所に設置する。 4　貯蔵場所と給油場所に〇mの間隔を確保する。 5　標識・掲示板を設置し、関係者に次の事項について注意喚起を行う。（「危険物仮貯蔵、仮取扱い所」「品名・数量・倍数」「火気厳禁」） 6　保有空地の周囲にバリケードを立て、空地を確保する。 7　敷地への出入り管理を徹底し、いたずら・盗難を防止する。				
安全対策		1　ドラム本体、給油に使用するドラムポンプのアースを確保する。 2　吸着マット等危険物の流出時の応急資機材を準備する。 3　危険物の取扱いは、原則として危険物取扱者が行う。 4　危険物を取り扱う者は、静電安全靴を使用する。				
消火設備		第５種消火設備　粉末消火器〇本				
危険物取扱者		住所　　氏名				
その他必要事項		移動タンク貯蔵所への注油は、別の注油場所で行う。				

（注）　位置・構造・設備及び付近50m以内の公衆集合所、その他住宅等を記入した見取図を添付してください。

仮貯蔵・仮取扱い実施計画書（移動タンク貯蔵所等による軽油の給油及び注油等の安全対策の例）